



会からのお知らせ

○定例役員会

日 時：6月2日（土）（問い合わせは事務局まで）
市内会場の都合により「早大逗子海の家」で行います。

○4月度関連会合への出席

- ・4月 7日（土）日台稲門会交流の集い プレスセンタービル 三宅さん
- ・4月22日（日）東久留米稲門会総会 成美会館 大西さん
- ・4月26日（木）ホームカミングデー実行委員会 小野講堂
小亀・木谷・当間さん

東村山稲門会ニュース 第50号 発行に際して

会 長 大 西 幸 夫

東村山稲門会ニュースは会発足後5ヶ月目の平成9年4月1日に第1号（2頁参照）発行後4年あまり毎月発行を続けここに第50号を発行する事となりました。

第1号発行の動機は、会発足時に無かった慶弔規定が出来てこれを早急に会員の皆様にお知らせする必要があること、各種同好会が活動を始めこれを個々に連絡するより一本化してお知らせする方が得策だと思われたこと、既に1月末に発行した年次会報は立派過ぎて毎月発行するには重荷だと感じられたためです。

第3号まではA4表裏1枚で私が作りましたが、その後は塩見さんに編集をお願いして同好会の各責任者からのワープロ原稿を切り張り手作りで頑張って頂き、1年後には4ページ、20号では今日の8ページ建てまで充実してきました。

また当初から塩見さんの提案によるポストマン制度を行い、これが郵送費負担の軽減をもたらし、創立時設定の会費のままで毎月ニュース配布を可能としています。

今期に入ってから編集担当が伊藤さんに代わって原稿の授受をEメールで行い、編集もパソコン上で、また出来上がったニュースをそのままホームページ担当の高柳さんに送り込むので、アットタイムに毎月ホームページの更改が出来るIT時代にふさわしい体制となりました。

印刷についても、当初は早稲田大学のコピーマシンを利用させて頂きましたが、小亀さんの引退に伴い外注したり市民センターの謄写印刷機を使ったりしていましたが、今は事務局長の井垣さんにご苦勞をかけ井垣家で印刷するので、原稿の持ち運びの手間いらずで、カラー印刷も出来るようになりました。

このように、関係する皆様の努力と紆余曲折を経てきた東村山稲門会ニュースが益々充実し良くなってゆくのを願い、期待しております。

○会員消息

- ・重原真知子さん（S30文）が西東京雑学大学で講演されます。

6月10日（日）14：00～ 於田無郵便局（田無駅北口から徒歩5分）
演題「ゲーテが愛した妻クリスティアーネ」 無料 （資料代100円）

- ・富塚哲夫さん（S19法）ウクレレの教え子たちで傘寿のお祝い。

お花見会と園芸の会に参加された富塚さんには目出度く傘寿を迎えられ、来る5月13日（日）に武蔵野市で、ウクレレのお弟子さんたちによるお祝いの会が開かれるとのことです。ご盛会をお祈りいたします。

祝 稲門会ニュース50号

平成9年4月に発刊した東村山稲門会ニュースも本号で遂に50号。

振り返って見れば第1号はA4片面刷りの2ページに市内ウォーキングの為の地図が付いてホチキス止めしたもの。今では欠かせないポストマンの募集記事も見られます。スキークラブや北京語クラブの呼びかけ記事。東村山稲門会発足当初の熱気の伝わって来るニュース内容です。編集長は塩見さん。

2. 郷土史の会
日時：平成9年4月6日(日)PM2時〜4時
場所：東村山ふるさと歴史館(〒1-6-3 田 0423-96-3800 下原公園)
連絡先：三宅良太 田 0423 94 5298

3. スキークラブ
シーズンが終わりますが、暖かい時にやるのもおつなものです。後山もザウスもあり、オレは札幌勤務が休だったので大好きになりました。雪ははしゃがんで困ります。とまたか好き方ありませんか？是非声をかけてください。
連絡先：田口 政雄 0423 95 4077

4. 北京語クラブ
一生生まれ故郷(内閣府、静岡県)の中国へ行ってみたい。そのときは現地語で話したいと思ひ、時々勉強したい。覚えたいから困っています。どなたか教えてくれる方はいませんか？下書きはいたします。
連絡先：田口 政雄 0423-95-4077

Ⅴ. その他
1. パソコンネットワーク、東村山稲門会ホームページ
伊藤さんか、聞いてくれました。アドレスは下記の通りです。まだ制作途中ですが、アクセスして下さい。
http://www.waseda.ac.jp/~go-onao/kd
ご意見、問い合わせは伊藤 友巳 0423 94 4912

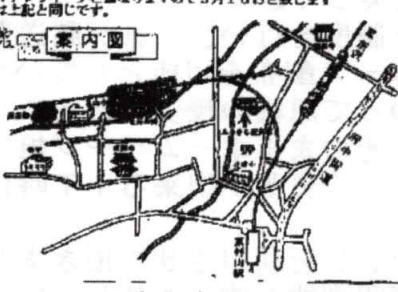
2. 会からのお願い
(1) 会費の納入について
会費の納入がまだお済みでない方、下記口座に振り込みをお願い致します。
郵便振込 名義 東村山稲門会 口座番号 00160-0-112250

(2) ポストマン(仮称)のお願い
今後、稲門会、各稲門会の活動状況、案内など、毎月ニュースでお知らせしたいと思っております。その場合、郵送料がかかります。会の運営を圧迫しますので、会員の手配が出来るところは、会費口座で随分して下さいます。各町ごとに2名程度のボランティアが欲しい。既に一部の町ではおこなっています。
一人あたり10〜20程度とありますが、そのくらいの手配はしてやろうというおめの方、おられましたら事務局または大西までご連絡お願いいたします。

(3) 住所などの変更連絡
住所などの変更があった場合、稲門会ニュースなどのおとどけに支障が生じますので、早めに事務局までご連絡をお願い致します。

3. 月間委員会
顧問として、毎月第1土曜日、15:00〜 市民センターで行っています。筑紫にお出かけ下さい。
④ 5月はゴールデンウィークと重なりますので5月10日と致します
時間、場所は上記と同じです。

ふるさと文化館 案内図



東村山稲門会ニュース 第50号

平成9年4月1日発行
事務局、0423-94-8951
小島 雅雄

Ⅰ. 会からのお願い
① 会費の納入について
会費の納入がまだお済みでない方、下記口座に振り込みをお願い致します。
郵便振込 名義 東村山稲門会 口座番号 00160-0-112250

② 会費の納入について
会費の納入がまだお済みでない方、下記口座に振り込みをお願い致します。
郵便振込 名義 東村山稲門会 口座番号 00160-0-112250

③ 会費の納入について
会費の納入がまだお済みでない方、下記口座に振り込みをお願い致します。
郵便振込 名義 東村山稲門会 口座番号 00160-0-112250

Ⅱ. 上級会の案内
皆さま、おまへでご参加ください
1. ゴルフ同好会、第1回 ゴルフコンペ
日時：平成9年4月19日(土) 8:00〜 5時
場所：西武園ゴルフ場 (所沢市南横1464 田0423-25-8111)
会費：35,000円(予定)
参加希望の方は 永谷 田0423-91-3301まで

2. ウォーキング同好会第1回 市内ウォーキング
市内の観光と健康のナイススポットを探し、街を再発見していきながら、会員相互の交流を図ることを目的に、今回は下記の通り計画しました。ご家族など同伴者の参加も歓迎です。多数の方の参加を希望しております。
なお、今後定期的にいろいろなコースを設定し実施する予定です。
日時：平成9年5月11日(10時、田中町駅前集合)
コース：市役所・芝山公園・西武園ゴルフ場(約10km)コース 別紙参照
服装：持ち物：歩くのに上さわしい軽い服装、弁当・お茶
その他：終了後、有志者による懇親会を行います。
場所：東村山駅前「百人町」田0423-95-8788
17:00〜19:00予定 費用3,000円程度

Ⅲ. 同好会のお知らせ
1. 稲門会同好会
3月27日、中央公民館1Fロビーで初顔合わせを行いました。初顔合わせ10名です。会員の親睦を最優先にして楽しい会に育てて行くつもりです。興味をお持ちの方、ご参加をお待ちしております。
連絡先：塩見 0423-95-3718
②. 世話人は下記の通りです。
会長：宮 晴雄 822 理工 幹事：古本 正典 829 商
副会長：森田 古次 826 政 幹事・婦人部担当：市川久美子 842 教育
：長井 裕 829 法 相談役：塩見 一之 825 理工
：三宅 良太 836 商
③. 3月30日、第1回 スケッチ会多摩川眺望公園でおこないました。

日台稲門会 (関東台湾稲門会改め)

第2回『日台稲門会交流の集い』に出席して

副会長 三宅 良太

標記の会が去る4月7日午後内幸町のプレスセンタービル内で催されました。出席者は村野会長以下会員、台湾校友会の謝会長他、台北駐日経済文化処羅駐日代表夫妻(校友)、大学より石塚副総長、水間理事、地域稲門会からは東村山、多摩、稲城、千代田の各稲門会、台湾からの留学生、その他の出席者計80余名。

総会議事の後羅駐日代表の講演があり午後3時より10階のレストラン・アラスカで交流の集い・懇親会が、会員の余興も交え和やかなうちに催されました。アラスカは日比谷公園を眼下に丸ノ内のビル街の見える景観の良いところです。台湾は戦後順調に経済発展し、欧米諸国や日本に近づきつつあり、親日派も多く日本への旅行者も年々増加しているとのことでした。

花吹雪のなか多摩湖畔に早稲田の歌声はこだました

4月8日多摩湖畔狭山公園で恒例のお花見会が行われました。出席者約40名。花吹雪の舞う中うららかな春の一日を飲み、歌い、楽しく過ごすことが出来ました。



Wの小旗が目印



傘寿を迎えられた富塚さん

ウクレレは無くても自慢の歌声は響く



(写真は江藤さん野口さんの撮影)

お花見会雑感

野口 順正 (S27年理工)

稲門会 NEWS の封筒にしっかりPRされていたお花見会の御案内があり、3日前に多摩湖に行きましたが、その時には満開でした。

”世の変化、三日見ぬまの桜かな”

お花見会にはフィルムの残りを持ってカメラ持参で天候にも誘われ出席させて貰いました。小生はドクターよりアルコールストップで飲めないのが残念ですが、皆様の元気な姿に接し、楽しい一時を過ごすことが出来ました。

稲門会は飽く迄も老若男女にこだわらずに早稲田の良さの野人性と人情味とバリズムを大切にして貧乏人、東南アジアの人達にこだわらず学生が集まる大学だが個人の能力を大切にす一流総合大学として成長してきた WASEDA、韓国の一流企業のオーナー政界人に WASEDA 出身者が多いにも拘わらず子弟は WASEDA を素通りして仕舞うのは何故でしょう。

学部の卒業実験の先生との心暖まる個人的な交際も懐かしく感じました。

御参加の女性の方の明るい元気な姿とくらべ男性は小さな固まりの中での懇親で随分静かだと感じました。小生に昔の健康があればと感じました。亦、稲門会は飽く迄も卒業大学の発展を願うことは勿論ですが、稲門会が大学への寄付団体の為の組織性を帯びるとすれば本末転倒であり、皆んな夫々が出来る範囲で個人の人間としての集まりの中で大学への貢献を考えられるものであって欲しいと思います。その実現の為には企業内稲門会の促進を図るべきで、地域稲門会は永続させることを主眼にしたいものです。

僕等の時代の早慶野球の応援の熱気、早明、早慶ラグビーの応援の熱気、駅伝での熱気を卒業生を含めて WASEDA IDENTITY が生まれた WASEDA SPIRIT は何処にいったのでしょうか。

地域稲門会の地域社会への貢献にはこの活動は不可欠であり、之を重視して初めて地域稲門会からのこの IDENTITY によって種々の協力することを自分のものとして実感するのだと思います。

幹事の皆様のご苦勞解りますが、女性が頑張っていること感謝しますが高校、短大の同窓会の雰囲気の歌声を感じました。帰路そんなことを感じたお花見会でした。

同好会だより

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和太 TEL396-3100

○第9回会長杯コンペで井垣さん(37商)が2回目の優勝!

第9回コンペ成績

順位	選手名	アイ ウン トン	合 計	ハン デ ット	ネ ット
①	井垣 和太	45 47	92	16	76
②	内藤 慎	45 47	92	15	77
③	山室 勲	52 45	97	20	77
④	田島 隆夫	51 52	103	26	77
⑤	大野 恵子	50 49	99	21	78
⑥	益田 昂	46 50	96	17	79
⑦	高部 素行	53 46	99	20	79
⑧	木谷 肇	52 56	108	28	80
⑨	三宅 良太	54 53	107	23	84
⑩	大西 幸夫	52 61	113	29	84
⑪	谷城 長治	56 58	114	28	86
⑫	津野 慶浩	48 52	100	13	87
⑬	土橋 雄次	61 57	118	26	92
⑭	藤沢 博恭	63 61	124	29	95
⑮	中尾 栄一	55 63	118	22	96
⑯	佐藤 守彦	66 61	127	22	105

同ネットは①ローハンデ②高年齢順
 ベストグロス 内藤 慎 92
 ドラコン 高部 素行
 " 山室 勲
 ニヤピン 三宅 良太
 " 高部 素行
 " 益田 昂

第9回会長杯コンペが4月18日(水)山桜の花びらが微風に舞い踊る絶好のゴルフ日和となったこだまゴルフクラブ(埼玉県児玉町)で開催されました。

参加者は16名で第5回に次ぐ会員の人数となり、初参加は11月年次総会時に稲門会にデビューし、4月の役員会にも顔出しをされた内藤慎さん(28商)と府中市に住んでおられて大西会長と高校同級のよしみで東村山の会員である中尾栄一さん(31理工)のお二人。

スタート時刻の1時間前には全員が顔を揃え、津野、三宅、両幹事の競技説明の後1組目が谷城さん(37商)のオーナーでスタート(とこへ飛んだかは言えません)。



前半終わったところで、山室さん(31理工)がト(会長杯を手にする井垣さん)ップに立ち、これを高部さん(35理工)、大野さん(46文)、田島さん(37法)、井垣さん(37商)、内藤さん(28商)が追う展開となりました。

後半に入り、山室さんがスタミナ切れ、高部さんが4パットを含む乱れを出して脱落、田島さん、大野さんも前半同様手堅くスコアをまとめたが一步及ばず。

結局、前後半とも同グロスの92で終えた2人のうちハンデキャップが効いて、井垣さんが第2回以来の2回目の優勝を飾りました。

準優勝とベストグロスとは初出場ながら、強豪ぶりを遺憾なく発揮した内藤さんが獲得。3位には健闘した山室さんが入賞。ブービー賞はこれまた初出場の中尾さんが後半大きくスコアを改善して入賞。

各賞は別掲の通りですが、やはり特筆すべきは紅一点の大野さん。スコアもさることながら、同じティーグラウンドからのドラコン2ホールも同組の男性陣(藤沢さ

ん(29政経)、津野さん、谷城さん)を尻目に旗を立て、ニアピンも2回旗を立てたのに後続組に奪われ無冠に終わってしまいました。

プレー後のパーティーでは、一人一人がゴルフについてスピーチ。秋の第10回への出場を約して幕を閉じました。次回の幹事は、井垣さんと中尾さんです。

(井垣 記)

囲碁・将棋の会

世話人 鈴木 国夫 TEL 394-2052
江藤 昌明 391-4076

囲碁・将棋会（11回）は4月14日（土）午後1時から東村山市民センター第4会議室で行われ、10名が参加して熱戦を繰り広げました。

またかねて懸案となっておりました東久留米稲門会囲碁部との交流親善囲碁会が実現の運びとなり下記の通り開催されることになりました。初めての試みであり、東久留米から当会へおいで頂きますので、東村山としては多数の会員でお迎えしたいと思います。段級にこだわらず会員皆様の一人でも多いご参加をお願い致します。



練習会風景

なお、次回以降の日程は下記の通りですので、併せて予定を入れておいて下さい。

記

◎東久留米稲門会囲碁会との交流親善碁会

日時：5月26日（土） 午後1時～5時

場所：東村山市民センター第2会議室

◎第12回囲碁・将棋練習会

日時：6月23日（土） 午後1時～5時

場所：東村山市民センター第6会議室

麻雀同好会

世話人 田口 政澄 TEL 395-4077
小野 智 391-9523

本年第二回麻雀大会を下記にご案内いたします。例によって表彰式後はまた懇親会で一杯やりながら楽しいひとときを過ごしましょう。初参加の方お待ちしております、大歓迎です。

記

日時：6月17日（日）12時30分

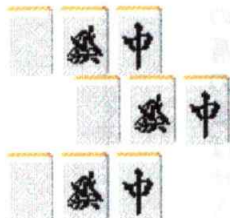
申込締切：6月8日（金）

場所： マージャンM

本町 4-12 アメニテイパレス B1

TEL: 397-5228

会 費：6千円（競技代、賞品代懇親会費用すべて含）



テニス同好会

世話人 当間 昭治 TEL 391-6023



青葉薫る絶好のシーズンとなりました。

市営のテニスコートが希望日取りにくい為、2ヶ月（1回は雨天中止）程空いてしまいましたが、下記にて久しぶりの例会を行います。奮ってご参加下さい。

記

日時：5月13日（日） 午後1時～3時

場所：市立第2中学校テニスコート（3面）

久米川町 2-4-1 TEL391-9112

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年第2回園芸の会を4月22日に催しました。都立神代植物公園へ藤澤博恭氏に御案内頂き、入口近くのさくら草の品評会で世話人の小平の鳥居恒夫氏から詳しくご説明を頂き、咲き競う可憐な百種類余の花々を心ゆくまで鑑賞させて頂きました。藤澤様も見事なさくら草を15鉢ほど出品しておられました。引き続き手入れの行き届いた園内を散策し、美しい躑躅や大温室内の珍しい草木を見て廻りました。その後お昼に一同で深大寺門前近くのそばやでビールで喉をうるおし、深大寺そばを賞味した後、深大寺へ参詣して帰途に着きました。

参加者は藤澤博恭氏、土橋雄次氏、木谷肇夫妻、富塚哲夫夫妻、当間昭治夫妻、山下邦康夫妻、三宅良太夫妻の計12名。

次回は5月20日(日) 15時から東村山スポーツセンター2階会議室にて主に各自が育てた春蒔き草花の苗の交換、懇談の予定です。多数ご参加をお待ち致します。

俳 壇

春装の肩のまばゆき夜会かな
高杉修

砂浜に物曳きし跡春逝けり

行く春や使はぬままのパスポート

一陣の風に万余の花の舞
井垣和太

轉りの輪の広々と森の朝

降り始む水輪の底の蝌蚪の群れ

あした葉の葉さりげなく
塩見之一
海の宿

幸せを姿に咲くや
桜草

鶯草の芽ひっそりと
隠れおり

思い出の地(10)

塩見 之一

十 熊本建軍基地

昭和廿年の四月初め、浜松の遠州鉄道の小駅から有蓋貨車に載せられた約五十名の兵士は、行き先も知られぬまま旅出った。

途中、停車・発車を繰返し日当りの方向から西へ向かっていることは判ったが、兵員の乗り降りがその靴音から想像される以外にその数は判らず、軍隊と云うところはこようゆうやり方をするところかと妙に感心させられた。

三日間で私達の貨車内の半数が入れ替わり三日目の深夜、浜松組の残り全員に降車が命じられた。駅舎の表示からそこが熊本であることが判ったが、熊本市がまだ無傷であり熊本城が無事であることが知らされた。

熊本市の東郊に熊本から大分方面に向かう豊肥本線の立田口駅が現存する。周辺の他の地名は戦後改称されたが駅名は変わっていない。我々は深夜熊本から立田口駅まで行軍し駅の南側を蛇行する白川溪谷を阿蘇山寄りの橋で渡って、三菱の飛行機工場に到着した。飛行機工場には飛行場が付属しており九州・四国・中国地方に展開する航空基地群の一部として機能していた。

飛行場の滑走路・誘導路・航空機掩体・林間の兵舎共に無傷であり、沖縄選を支援する戦

闘機、爆撃機が間断無く発着していた。

我々は中隊編成であったが、飛行機数の多さから機数増加のための補充であることが明らかだった。

この航空基地は昭和廿年六月の沖縄戦終了までの二ヶ月間、破壊と修復を繰返す戦争と言ふ名の愚行の場となるのであるが四月中は何故か攻撃を受けなかった。晴れた日に高々度を敵の偵察機が飛び写真を撮っているのが判ったが、こちらの戦闘機が上昇中に敵機が飛び去るのが残念ながら実情であった。

後に判ったことであるが、米軍は三月にマーシャル群島の基地からB29の大群を東京に送り下町一帯を壊滅させた。

四月は我が方が九州の航空戦力を結集して沖縄近海の米艦艇を襲い、陸上の日本軍を支援した。内地航空兵力が強力であることと、その攻撃隊が何処へ帰るかを相手は調べていた

ようで、徐々に九州の航空基地群は裸にされつつあったようである。

五月に入り熊本・大牟田・菊池の各航空基地は熾烈な攻撃を受けた。

建軍飛行場内の通信隊の兵舎は水道故障のため下痢をおこす兵が続出し立田口駅近くの小学校に仮住まいしていたことが幸い我々は爆撃の被害を免れた。

二kmほど離れたところから見たこの爆撃は、

飛行場を覆うかたちに組まれた敵編隊が飛行

場の南隅から北隅に向けて爆弾を連続投下して無数の土煙りをあげた。土煙りの高さから500kg爆弾と想定される着弾音が連続して約50回聞こえその度に木造の校舎が激しく揺れた。その日の攻撃は一波のみであったが大牟田と菊池の基地も同時に襲われ、遠雷のような爆撃音が聞こえた。

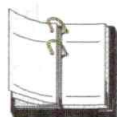
爆撃後、建軍基地被害状況の無線連絡があり我々の通信隊は基地復旧にかり出された。

滑走路が修理されなければ、発進する飛行機の送・受信機と基地の送・受信機の周波数合わせをし発進後の無線連絡を担当する通信隊は仕事が無いから力仕事をすることになる。

飛行場は無数の弾痕で穴だらけとなっていたが、不発弾か遅延信管かが不明の穴がかなりあつて処理に手間取った。

この爆撃による人的被害は意外と少なく、死者は5名、負傷者は20名程度であった。これに不発弾処理中の負傷者が2名加わった。

この2名の内のひとりとは私で、不発弾暴発による爆風をともに受けて丸二日失明状態となった。この後遺症で私の眼鏡の度が強くなったが、戦後それを笑う者も居りその時は論すように「今お前が笑っていられるのは、数多くの若者が命を失い傷ついたお陰じやないか。」と言うことにしていた。(続く)



今月の予定

13日(日) テニス同好会

20日(日) 園芸の会

26日(土) 囲碁・将棋の会

編集局だより

編集局：井垣、伊藤、塩見、田口



○2面でも触れましたが東村山稲門会ニュースも今月号で50号を達成しました。記念号としての企画も考えましたが今月は予想以上に記事が多く、関連の記事は次号以下に関係の方を書いて頂くことにしました。
○恒例のお花見会今回は事故もなく、かく言う小生も無事に二次会まで終えて珍しいの一言でした。本当に気持ちのいいお花見会でした。そう言えば、飛び入り参加の練馬のトビの佐々木さん。大の早稲田ファン。紺碧の空の合唱に感激していました。

○大内さん(S46社会)野球自慢のご息が早実中等部に進学。お花見会での嬉しい話題でした。募集欄にも書きましたが、そんな身近な情報を寄せて下さい。

○下宅部の遺跡公園のワークショップ。結構苦労しています。お花見会の時見つけた都議のK氏に体当たりで直訴。その後拙宅をお尋ね頂き色々アドバイスを頂きました。東村山選出の同じく他会派のK都議。この方を始め東村山選出の3都議に協力を求めているとのこと。この申し出はとても嬉しい一言でした。中央の政局に拘わらず、地元の問題に会派に関係なく力を貸して頂きたいというのが本音。誌面に余裕の有るときに建設計画等少し詳しくご紹介致します。但し、小生の立場に反対の方々のご意見も当然に有ろうかと思えます。是非ご意見をお寄せ下さい。

○東村山稲門会ホームページが順調に滑り出しています。<http://www.din.or.jp/~tigers/>

○次号の原稿の締切は5月26日(日)とさせていただきます。(伊藤)

○50号が春の彩り満載の号になりました。カラー写真も多いので印刷にかかる時間とインキ切れが心配です。予備を買って置かなくちゃ・・・。

○5月14日(月)～20日(日)の間、第5回オール早稲田文化週間が催されます。早稲田祭の中止が続いている昨今、それに代わる物として現在から未来の早稲田を見る一大イベントです。母校をお訪ねになってはいかがですか？(井垣)

会員情報をお寄せ下さい

皆様の身近な情報をお寄せ下さい。還暦・喜寿・傘寿・米寿・白寿・受験合格から神頼みの一言まで(そう言えば神主さんも居ます)写真もOK。

E-mail: tom-i@ma3.justnet.ne.jp まで添付ファイルはMS-WORD、一太郎のみ。

FAX: 042-398-1352

郵送: 東村山市富士見町1-12-2 ヴィラージュ・ヴェール1-209 伊藤宛